

# ヒートグリップ TYPE-1 取扱説明書

製品番号 05-12-0001

適応車種 汎用 (12V 車)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。  
取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
- ◎バッテリー保護の為、ACCの状態では長時間の操作は控え、エンジン始動後に操作して下さい。
- ◎左側グリップとスイッチボックスの間にキットのスイッチを挟み込む形となりますので、パーエンドを使用する場合はカラーやボルトを別途ご用意下さい。

## ～特徴～

- 12V 車用の全周熱線内蔵のグリップヒーター 120mm です。
- スロットルパイプ体形状を採用する事によりグリップ直径はφ 31.5 と通常のグリップ径と変化なく、スイッチ部は薄型円形状の採用により非常にスマートな仕上がりとなっています。  
その為低気温時以外でも邪魔にならず違和感なく使用して頂けます。
- ボタン1つで出力を5段階に調整可能な非常に単純な操作になっています。
- 車両のバッテリーの電圧を検知していますので低電圧 (11.5V 以下) 時はヒーターを自動で遮断し、電圧回復時は自動復旧するバッテリー保護機能を搭載しています。  
また、スロットルパイプ体の為、取り付けの際に面倒なスロットルパイプの加工、交換、接着の必要がありません。
- 配線接続はキー ON 電源とアースを接続するのみです。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 12V 車専用です。
- 取り付け前にバッテリーの状態を確認して下さい。車両バッテリーの電圧が低い場合は充電、交換、または車両点検を行って下さい。
- 長時間アイドリング状態を続ける事を避けて下さい。(バッテリーの電圧が下がるとトラブルの原因となります。)
- お使いの車種によっては充電不足となる場合がございます。使用前に販売店と相談して下さい。(車種によってはトラブルの原因となります。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)
- 長時間のご使用は火傷を負う可能性がございます。厚めのグローブを使用する等の対策を行って下さい。(火傷の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

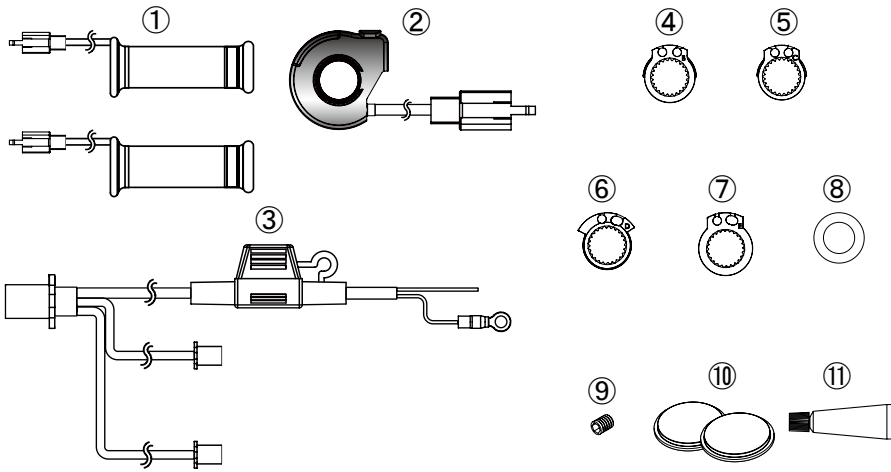
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

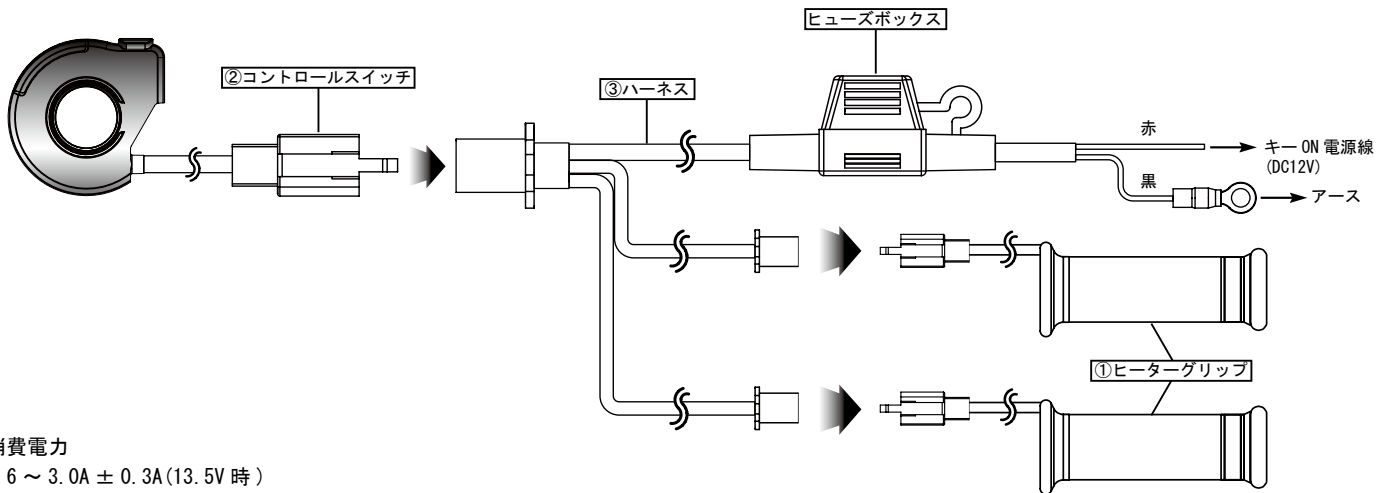
製品内容



番号	部品名	個数
1	ヒーターグリップ	2
2	コントロールスイッチ	1
3	ハーネス	1
4	プーリー-B	1
5	プーリー-C	1
6	プーリー-D	1
7	プーリー-E	1
8	スペーサー	1
9	M4x6 セットスクリュー	1
10	エンドキャップ	2
11	ボンド	1

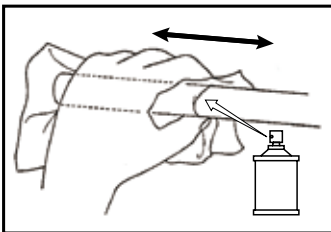
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

配線接続図



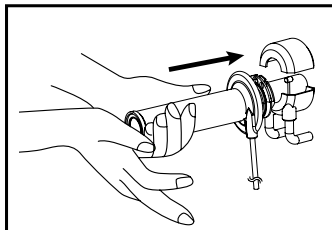
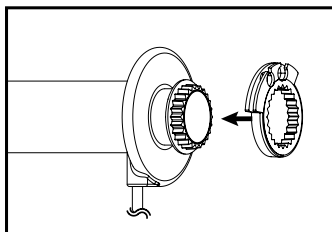
消費電力  
2.6 ~ 3.0A ± 0.3A (13.5V時)

○純正サービスマニュアルを参照し左右グリップを取り外し、ハンドルパイプ表面の汚れを清掃します。

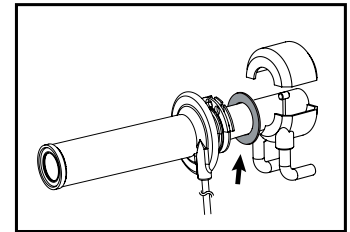


○スロットルプーリー適合表 (P4 ~ P5) または実車のスロットルパイプのプーリー部の形状を確認し、キット内のプーリーを選びます。

○スロットル操作を行いグリップのハーネスが他部品に干渉しない角度を選びプーリーを取り付けます。



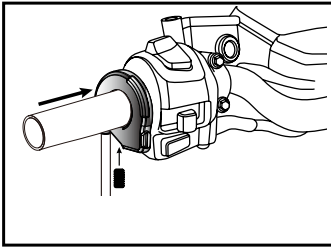
※スロットルの軸方向に大きなガタが発生する場合は⑧スペーサーを取り付けて調整して下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ハンドル左側に②コントロールスイッチを取り付けます。

▲注意：スイッチ操作時、車両のウインカー、ホーンスイッチの操作に影響の無い角度で取り付けして下さい。



○コントロールスイッチの位置が決まったら  
⑨ M4x6 セットスクリューを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
M4x6 セットスクリュー  
トルク：1.2N・m (0.12kgf・m)

※必ず作動チェックを行って下さい。

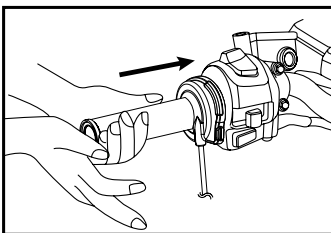
○L側の①ヒーターグリップをステアリングパイプに通さず配線図を参考に接続します。「操作説明」の動作チェックを行います。  
②コントロールスイッチ各LEDが点灯し、ヒーターグリップの温度が上がる事を確認して下さい。

※L側ヒートグリップにボンドを塗布し、取り付けると外す事が困難になります。

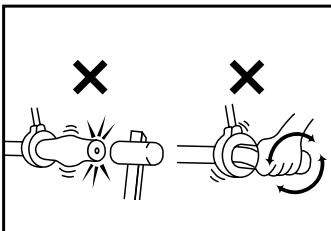
○⑩ボンドを塗布し、左側グリップを取り付けます。

※取り付け時、先に配線作業を行い当説明書の「操作説明」を参考に電源を入れヒーターを作動させて下さい。

数分ほど作動させると①ヒーターグリップ本体の温度が上がリ、取り付け易くなります。



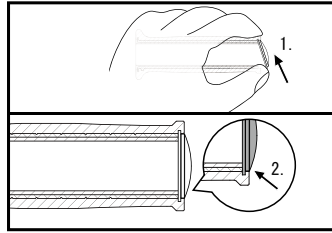
▲注意：左側グリップを取り付ける際、絶対に叩く等の強い衝撃を与えないで下さい。内部の配線が破断する可能性があります。



○配線図を参考に、車両側のハーネスとヒートグリップを接続します。

○分解時の逆手順で組み立てます。

○両方のグリップの先端に⑩エンドキャップを取り付けます。

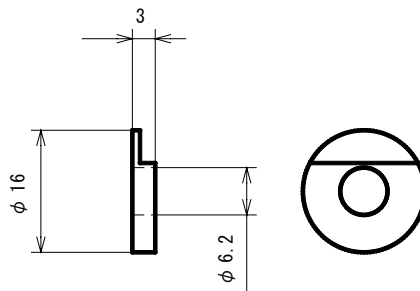


○制御スイッチの厚さ(約10mm)分グリップが車両外側に移動します。純正のパーエンドを付ける場合は弊社製カラー、ワッシャ長さ、形状の合うボルトを別途ご用意の上、取り付けして下さい。

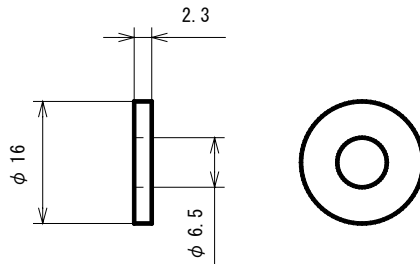
弊社製カラー

カラー：00-00-0665

※PCX、NMAXなど回り止め部に使用します。



プレーンワッシャ 6mm(特寸)6枚:00-00-2812



▲注意：上記案内は純正グリップ長さが120mmでボルトを使用してパーエンドを取り付けられている車種に適用されます。純正グリップの長さやパーエンド、ハンドル形状により上記カラー、ボルトが使用出来ない場合があります。使用される車種に合わせてご用意下さい。

▲警告：車種によってはアクセルの巻取り量に変化が発生する場合があります。必ず走行前にアクセル操作の確認を行い各部ハーネスの干渉等の不具合が無いハンドルを左右いっぱい操作してもスロットルワイヤーの遊びがあるか確認を行って下さい。

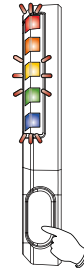
▲警告：必ずエンジン始動前にスロットルを操作し、各ハーネスが他部品に引っ掛からないか、スロットルがスムーズに全閉状態に戻るか確認を行って下さい。

●操作説明

◎バッテリー電圧確認

○メインキーをONにするとスイッチ部のLEDが点灯します。

LED点滅色	電圧
全色	13.1V以上
青・緑・黄・橙色	12.6～13.0V
青・緑・黄色	12.1～12.5V
青・緑色	11.6～12.0V
青色	11.5V以下

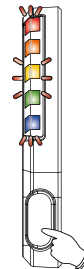


▲注意：バッテリー電圧が12.0V以下の場合にはバッテリー充電、交換、または車両点検が必要の可能性が有ります。整備工場にご相談下さい。

▲注意：バッテリー電圧が11.5V(要確認)以下ではバッテリー保護機能が動き正常に動作しません。

◎基本操作

○メインキーをONにし電圧測定が完了するとスイッチによる操作が可能になります。



○スイッチを押すとLEDが点灯し現在のヒートレベルを表示します。

- レベル1 青色
- レベル2 緑色
- レベル3 黄色
- レベル4 橙色
- レベル5 赤色

の順でヒーターの温度が上昇します。

▲注意：長時間のご使用は火傷を負う可能性がございます。厚めのグローブを使用する等の対策を行って下さい。

◎バッテリー保護機能

○ヒートグリップの作動中にバッテリー電圧が11.5Vを下回るとコントロールスイッチのLEDが点滅しヒートグリップの電源がOFFになりバッテリーを保護します。

バッテリー電圧が12Vを超えるとコントロールスイッチのLEDの点滅が終了し自動的にヒートグリップの電源が入ります。

●トラブルシューティング

◎LEDインジケータが点灯しない。

◎グリップヒーターが温かにならない。

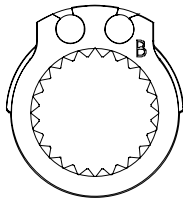
○配線接続が適切でない可能性があります。

各接続箇所を確認して下さい。

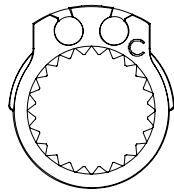
○ヒューズが焼損している可能性があります。

ユニット内の4Aヒューズの状態を確認し交換して下さい。

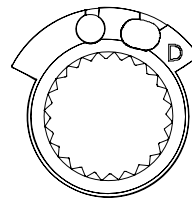
### ヒートグリップ TYPE-1 適合表



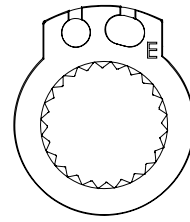
プーリータイプ B



プーリータイプ C



プーリータイプ D



プーリータイプ E

※イラストの B～E の各種形状を識別する位置は製造ロットによって場所が異なります。又ロットによりアルファベットと数字が記載している場合があります。形状を識別する物はアルファベットを確認して下さい。

メーカー	車名	型式	取り付け	スペーサー	プーリータイプ	備考
ホンダ	GROM	JC75	○	要	C	車両の個体差によりスペーサーが不要場合があります。スロットルがスムーズに操作出来ない場合はスペーサーを取り外してご使用下さい。
		JC61				
		JC61				
	MSX	MLHJC61	○	要	C	車両の個体差によりスペーサーが不要場合があります。スロットルがスムーズに操作出来ない場合はスペーサーを取り外してご使用下さい。
	GROM	JC92	×	要	C	車両の個体差によりスペーサーが不要場合があります。スロットルがスムーズに操作出来ない場合はスペーサーを取り外してご使用下さい。 左ハンドルの径が大きくヒートグリップの取り付けが困難。紙やすり等での加工で使用可。 ノーマルバーエンド取り付け可能。
	MSX GROM	MLHJC92	×	要	C	車両の個体差によりスペーサーが不要場合があります。スロットルがスムーズに操作出来ない場合はスペーサーを取り外してご使用下さい。 左ハンドルの径が大きくヒートグリップの取り付けが困難。紙やすり等での加工で使用可。 ノーマルバーエンド取り付け可能。
	モンキー-125 モンキー 125 タイモデル	JB02 JB03 MLHJB02 MLHJB03	○	要	C	車両の個体差によりスペーサーが不要場合があります。スロットルがスムーズに操作出来ない場合はスペーサーを取り外してご使用下さい。 ※弊社アルミステアリングハンドル時、付属エンドキャップは同時装着出来ません。
	ダックス 125	JB04	×	不要	C	スロットル側の取り付けは可能です。 ハンドルパイプが太く L 側のヒートグリップを取り付ける事が困難。
	CT125	JA48/JA58	○	要	C	
	スーパーカブ 50	AA04	○	不要	C	ノーマルに対し巻き取り量が変化します。
	クロスカブ 50	AA06	○	要	C	ノーマルに比べグリップ長さが短いのでハンドルエンドの突き出しが多くなります。
	スーパーカブ 110	JA07	×	-	-	
	スーパーカブ 110	JA10	○	要	C	
	スーパーカブ 110	JA44	○	不要	C	
	スーパーカブ 110	JA59	○	不要	C	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。 弊社バーエンド不可。
	スーパーカブ 110 タイモデル	MLHJA56	×	不要	C	左ハンドルの径が大きくヒートグリップの取り付けが困難。紙やすり等での加工で使用可。 ノーマルバーエンド取り付け可能。
	クロスカブ	JA10	○	不要	C	
	クロスカブ 110	JA45	○	要	C	ノーマルに比べグリップ長さが短いのでハンドルエンドの突き出しが多くなります。
	クロスカブ 110	JA60	○	不要	C	ノーマルに比べグリップ長さが短いのでハンドルエンドの突き出しが多くなります。 付属のエンドキャップ使用不可。 (純正ウエイト取り外す事で付属エンドキャップ使用可能になります。)
	CT125	JA55	○	要	C	ノーマルバーエンド使用不可。 ノーマルハンドルより長い為、付属のエンドキャップ使用。 ※必ずワイヤーの遊び調整、必要です。
モンキー	AB27	×	-	-		
モンキー (FI)	AB27	×	-	-		

メーカー	車名	型式	取り付け	スペーサー	プーリータイプ	備考
ホンダ	CD50	CD50	×	-	-	
	APE50	AC16	×	-	-	
	APE50 タイプD	AC18	×	-	-	
	XR50 モタード	AD14	×	-	-	
	XR100 モタード	HD13	×	-	-	
	APE100	HC07	×	-	-	
	APE100 タイプD	MC13	×	-	-	
	CL50	CD50	×	-	-	
	CD90	HA03	×	-	-	
	ディオ 110	JF31	○	要	C	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。 ノーマルに対し巻き取り量が変化します。
ディオ 110	JF58	○	不要	C	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。 ノーマルに対し巻き取り量が変化します。	
PCX	JF28	○	要	C	車両の個体差によりスペーサーが不要場合があります。スロットルがスムーズに操作出来ない場合はスペーサーを取り外してご使用下さい。 ノーマルに対し巻き取り量が変化します。	
PCX	JF81	○	要	C	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。 弊社バーエンド不可。 ノーマルに対し巻き取り量が変化します。	
PCX	JF56	○	要	C	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。 弊社バーエンド不可。 ノーマルに対し巻き取り量が変化します。	
PCX150	KF18	○	要	C	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。 弊社バーエンド不可。 ノーマルに対し巻き取り量が変化します。	
DANK	AF78	×	要	C	ノーマルに対し巻き取り量が変化します。 バッテリー容量が少ない為不適合。	
ZOOMER X	JF52	○	要	C		
ZOOMER	AF78	×	-	-		
CRF250L	MD38/MD44	×	要	C	クラッチレバー操作時に制御スイッチが干渉の為不適合。	
CRF250 RALLY	MD44	×	要	C	クラッチレバー操作時にコントロールスイッチが干渉しクラッチケーブルの調整が必要。	
CBR250R	MC41	×	-	C	左ハンドルの径が大きくヒートグリップの取り付けが困難。 紙やすり等での加工で使用可。	
レブル	MC49	×				
フォルツァ	MF15	○	要	C	ノーマルバーエンド使用不可。 付属のエンドキャップ使用。	
CB125R	JC91	○	不要	C	グリップに干渉し、ノーマルバーエンド取り付け不可。 付属エンドキャップ使用。	
リード 125	JK12	○	不要	C	付属エンドキャップ使用。 スロットルケーブルの遊び調整必要。 ノーマルバーエンド取り付け不可。	

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

メーカー	車名	型式	取り付け	スペーサー	プーリータイプ	備考
ヤマハ	シグナス X	SED8J SAE-5J SE44J/1YP SE44J SE12J	○	不要	B	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。
		NMAX	SE86J SED6J	○	不要	B
	アクシス Z	SED7J	○	不要	B	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。
	マジェスティ S	SG28J	○	要	B	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。
	YB125	LBPPCJLT7	×	-	B	ハンドルパイプ径が若干細い為、グリップの固定が困難。
	YX125	LBPPCJLX2E	×	-	B	ハンドルパイプ径が若干細い為、グリップの固定が困難。
	XTZ	LBPPCJLWXF	×	-	-	
	セロー	DG31J	×	-	B	クラッチレバー操作時にコントロールスイッチが干渉しクラッチケーブルの調整が必要。
	SR400	1JR	×	-	-	
	ボルト	VN04J	○	要	B	

メーカー	車名	型式	取り付け	スペーサー	プーリータイプ	備考
スズキ	GN125	LC6PCJ2N4H	×	-	-	
	アドレス V125G	CF46A	×	-	-	
	アドレス V125 リミテッド	CF4EA	×	-	-	
	アドレス V125S	CF4MA	×	-	-	
	アドレス 125	DT11A	○	不要	C	プーリーのリブが干渉する場合があります。干渉した場合、ヤスリやカッター等でリブの切除が必要。
	ジグサー	NG4BG	○	要	C	

メーカー	車名	型式	取り付け	スペーサー	プーリータイプ	備考
カワサキ	KSR110	KL110A	×	-	-	
	KSR110 PRO	JKAKL-110EED	×	-	-	
	Z125	BR125H	×	-	-	
	D-TRACKER125	LX125D	○	不要	B	
	Z250SL	BR250E	○	不要	C	
	W650		×	-	-	
	Z1000	ZRT00D	○	不要	B	ノーマルに比べグリップが長いので付属のエンドキャップの使用を推奨。

メーカー	品名	品番	取り付け	スペーサー	プーリータイプ	備考
	スタンダードハイスロットル Kit (710mm)	09-02-0222	○	不要	D	プーリーのリブが干渉する場合があります。干渉した場合、ヤスリやカッター等でリブの切除が必要。使用キャブレターによっては遊び調整が困難な場合有り。

○前記適合表は弊社にて確認が出来た車種のみ表記しています。最新の情報は弊社ホームページにてご確認ください。

<http://www.takegawa.co.jp/pdf/05/05-12-0001.pdf>



○前記はスロットルプーリー、スイッチの適合確認を基に表記しています。配線接続はサービスマニュアルなどを参照しご確認ください。

○バッテリー容量、発電量が少ない車両では、正常にヒーターの温度が上がらない、バッテリー上がり等のトラブルが発生する場合があります。

長時間アイドリング時はヒーターを使用しない。出来るだけ低いヒートレベルで使用する。等の対策を行って下さい。

○車両の個体差によって前記適合表の内容と異なる場合があります。